

2017年 プログラム近況報告

タンザニア ゴロワ地域開発プログラム

ご支援によりゴロワ地域の子どもたちの生活が改善しています



ゴロワ地域開発プログラム マネージャー
エスター・ムシェンドウワ

ゴロワ地域の子どもたちの生活を改善するためにご支援くださり、誠にありがとうございます。昨年の最大の成果は、この地域に適した作物の栽培方法や家畜の飼育方法を導入し、生産性を大きく向上させることができたことです。

一方、最も大きな課題は、地域全体で雨が少なかったことです。今後もこの状態が続くと作物に影響が出かねません。ゴロワ地域の子どもたちの暮らしを改善するための皆さまのご支援に、改めて感謝申し上げます。



ゴロワ地域での主な成果



チャイルドの絵「子どもを予防接種に連れて行くお母さんたち」(クルワ、12歳)

健康状態が改善しました

子どもたちが正しい衛生習慣を身につけています。3,335人の子どもたちに対して食事の前やトイレの後の手洗いの励行を指導した結果、600人の子どもたちのうちおよそ半数が、以前よりも頻繁に手洗いをするようになりました。



チャイルドの絵「診療所」(ジョアチム、14歳)

教育を受けました

生徒たちがより設備の整った学校で勉強しています。小学校には200台の机が整備された結果、以前は1台の机を生徒4人で窮屈に使っていましたが、3人で余裕を持って使えるようになりました。



チャイルドの絵「学校へ行くところ」(マギレ、15歳)

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

より多くの子どもたちが自分たちの権利について声をあげるようになっていきます。18の村の約360人の若いリーダーたちが青少年協議会に集まり、子どもの権利や児童虐待防止について話し合いました。



チャイルドの絵「今は安全な水が飲める」(バラカ、10歳)

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

より多くの子どもたちが思いやりのある地域で暮らしています。地域の人々が出生証明書の重要性を理解するようになった結果、516人の子どもたちが出生登録を行い、出生証明書を手に入れました。



「私たちには灌がいの知識がなかったのですが、ワールド・ビジョンが園芸作物のための灌がい技術について教えてくれました。自分の畑でこの技術を導入し、生産物を販売して家族の必要を満たすことができました。」

アスマンさん（農業生産者）



「生徒全員が使うのに十分な数のトイレを備えた学校ができました。この学校に通うことができるととても嬉しいです。」

ラハブちゃん（9歳）



「この村には、生徒がいっぱいで過密状態の学校が1校しかありませんでした。そこで、ワールド・ビジョンが地域の人たちと協力して、教室が2つと職員室のある学校を作ってくれました。」

アシャちゃん（9歳、前列中央）



「教室に机が入りました。おかげで、以前のように勉強する時大変な思いをすることなく、授業を受けることができます。」

ミリアムちゃん
（9歳、立っている女の子）





平和と愛がもたらした 考え方の変化

「私は妻と2人の息子、2人の娘と暮らしています。研修を受ける前は、子どもたちをしつける時に穏やかに接することなどありませんでした。娘たちより息子たちの方をかわいがっていましたが、何か決めるときに妻や子どもたちの意見を聞くことなどありませんでした。息子たちは学校に通わせていましたが、娘たちは通わせていませんでした」と話すのは地域住民のズベリさんです。

「しかし、ワールド・ビジョンの研修を受けてから考え方が変わり、娘たちのことも息子たちと同じように大切にするようになりました。性別に関係なくかわいいと思うようになり、子どもたちに優しく接するようになりました。今ではうちの子どもたちは皆、自分が愛され、親に守られていると感じています。家族に関する物事について、自分の意見を言ってもよいと感じています。」

私は今、地域内のほかの家庭にも学んだことを伝え、人々の考え方を考える手伝いをしています。妻と子どもたちのことを心から愛していますし、一緒にいられて嬉しいです。妻と子どもたちも私のことをとても大事にしてくれます。今では家族に平和と愛情が満ちていて、家族全員が幸せです。」



家族に対して穏やかに愛情をもって接することを学んだズベリさん（右）は、今では妻に対しては優しい夫であり、子どもたちにとっては優しい父親です

お問合せ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）

e-mail：dservice@worldvision.or.jp

ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号

TZA-183548

タンザニア ゴロワ地域開発プログラム (TZA-183548)
2016年度 (2015年10月1日-2016年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	52,966,833
前期からの繰越額	1,524,209
プログラム支援額合計	54,491,042

プログラム支出額	
教育プロジェクト	16,075,027 ●
生計向上プロジェクト	15,493,814 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	17,091,270 ●
プログラム支出額合計	48,660,111
次期繰越額	5,830,931

活動内容

-  **教育プロジェクト**

 - ・初等教育の質向上に向けた取り組み (教員研修など)
 - ・学習環境の整備 (校舎の整備、机・イスの提供、トイレの建設等)
 - ・教育の重要性や就学前教育推進のための住民への啓発活動
 - ・衛生改善のための啓発活動
-  **生計向上プロジェクト**

 - ・農業・畜産技術の普及
 - ・収穫後の適切な貯蔵方法の指導
 - ・商品作物の栽培を通じた収入創出
 - ・貯蓄組合や小規模金融機関を活用した収入向上
 - ・収穫した農作物を活用した子どもの栄養改善
- スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**

 - ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
 - ・チャイルドの定期的なモニタリング
 - ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動